



おかむら通信 第106号

平成26年2月

ごあいさつ さあ、みなさま まだ寒い日が続きますが お体は大丈夫ですか？

唐突に真面目な話、 インドのガンジーの言葉をお示いたします。
社会における7つの贖罪（しょくざい）です。

理念なき政治／労働なき富／良心なき快樂／人格なき学識／道徳なき商業
人間性なき科学／献身なき信仰

ご参考まで

院長より皆様へ、

みなさまの診療に役立てるためにさらにIT化を進めました。

オンラインレセプト請求 ・ 検査データの電子カルテへの自動移行 です。

少しでもよりよい医療の提供と仕事のスピードアップの一助として。

インフルエンザ治療に

点滴静注薬 を導入しています。より重症な方、合併症があつて経口薬が飲めない方などにより効果があります。

骨粗しょう症治療に月1回のワンショット静注

飲みづらい週1回の経口薬に代わるものと期待しています。

連携パス体制について

現在、松戸市立病院脳外科の烏谷博英先生が脳卒中に関して中心になり、われわれが協力する形でおし進めています。千葉県内で、その他に がん・糖尿病・心筋梗塞のパスを作成中であり、千葉県 IT ネットにも4月にはのります。県内病院と診療所の連携により、できればどこでも重症な患者さんを診れるようにするためです。

患者さんからの質問などから、

*会社の検診と今までの特定検診と当院での検診と、一般の検査との違いについて
充実度、検査精度（検査値の正常値設定も含む）、チェック範囲、医師の関与（診察、データのまとめ、今後の示唆）などに違いがみられます。より実のある検診を受けたいものですね。自己満足に終わらないように。

*運動の必要性について

なによりもまして大事なのが、着実な運動です。じっとしていないこと。常に何かを口に入れていないこと。高血圧・糖尿病・肥満から脳梗塞まで、適度な運動のイメージをご自分で描いてください。薬をたくさん飲むより効き目があります。しかしそれは、のちに効果が出てきますよ。

*患者さんからのご意見 第2弾

年末には右側腹部の帯状疱疹ヘルペスを治療いただき患部が無事治り、新年を迎え

ることができました。

院長より 大変良かったですね、患者さんとともに頑張った甲斐がありましたね。

1月の活動紹介

/14 (火) NTTDMCS スタッフと懇談 今後の医療のIT化について
今回はEMIネットから「ITネット」です。おおきな壁が複数立ちふさがっています。心ある方々みんなで頑張りましょう。

/17 (金) 当院のレセプトコンピューター、オンライン請求に改良
着実に当院のITは進んでいます。

/18 (土) 松戸市医師会 新年会 東京会館にて
おだやかな集まりでした。日頃、大変活躍されているベテランの先生が多くいろいろご指導いただきました。

21/ (火) 定例理事会

23/ (木) 松戸市小児医会 にて

集まれた方は少人数でしたが、驚いたのは、みなさん積極的で、かつ専門性をすべての方がお持ちでした。ご高齢の先生で今も小児心理学・自閉症治療・障害児医療に携わる方がた、市立病院に勤務される若い先生で小児虐待・小児精神・障害児専門、また全国の小児科研修ではかなり実績をあげている平本先生、夜間小児センターで頑張っておられる小森先生にもお会いでき大変勉強になりました。まるで総合診療内科医の集まりのようでした。こうでなくては。

25/ (土) 順天堂大学 306 研 (肝胆膵医局) 新年会

役職がつけばつくほど日常の診療に苦勞が付きまとい、チーム医療の大変さを教えていただきました。

29/ (水) パリ島支援第4回準備会

難しいものです。集団行動は。

30/ (木) 診療報酬改定勉強会

講演者の方、お役人に精通しているようでしたが、何か現場から離れてゆく理屈を述べられているように感じました。頭のいい方々の筋書き道理にはいかないのですよ。

インフルエンザ、ノロウイルスが流行しています。

皆様、糸田めなうがい、手洗いを心がけて下さいね。

体調が悪い時は、早めの受診をお待ちしております。

そして、今月から冬季オリンピック、パラリンピックが開催されます。出場されるすべての選手が素晴らしいパフォーマンスが出来るように応援したいと思います。

今日の担当、青木でした。

